



北斗市 社協だより

第67号

令和5年7月
夏号

発行：北斗市社会福祉協議会

Hokutocity Social Welfare Information

ホームページ <http://www.hokutosyakyo.net/>
メール info@hokutosyakyo.net



北斗高等支援学校の皆様、ありがとうございます。

北斗高等支援学校では、将来の就職を目指し、北斗市保健センターにて、より実践に近い形で実習をおこなっております。毎週、北斗市保健センター内の清掃を真剣・丁寧に、天気にもよりますが、洗車作業も行っています。実習という形ではありますが、地域に大きく貢献しており、必ず将来の就職に役立つものと思います。毎週きれいに清掃していただき、本当にありがとうございます。

令和5年度

赤い羽根共同募金 ピンバッチ完成!!

ぎーしー×きじひき高原

～北斗市観光協会コラボ～

赤い羽根共同募金ピンバッチが完成しました！今回のピンバッチは、北斗市観光協会とコラボし、北斗市の観光名所『きじひき高原』をモチーフとして作成しました。

ピンバッチは、500円以上の募金でプレゼントしており、製作費以外は全て赤い羽根共同募金として、主に北斗市内で活用されております。取り扱いは、北斗市社会福祉協議会、七重浜支所になります。



【問い合わせ先】 北斗市社会福祉協議会 ☎74-2500

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの事業が中止・縮小を余儀なくされました。

このような中でも、北斗市社会福祉協議会では、「ともに支え合う、やさしさとぬくもりのある福祉の地域づくり」を基本理念に、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、地域福祉活動や介護サービスの提供などを行ないました。

❖市の委託事業

☆除雪サービス事業

《実施世帯数》 503世帯

☆食の自立支援事業

《利用者実人数》 100人 《延べ利用者》 15,061人
《調理・配食》 特別養護老人ホーム 清華園

☆南渡島ファミリー・サポート・センター運営事業

《依頼件数》 938件
《会員数》 744人

☆養育支援訪問事業

《支援実世帯》 5世帯
《訪問回数》 89回

☆産前・産後サポート事業

《利用者実人数》 20人 《提供回数》 170回

☆生活困窮者自立相談支援事業

《相談支援件数》 343件

☆北斗市地域包括支援センター事業

- ・ 総合相談支援事業 《相談件数》 6,836件
- ・ 権利擁護事業 《相談支援件数》 226件
- ・ 虐待 《相談支援件数》 374件



組織体制の強化と基盤づくり

❖会員数の状況

- ・ 戸別会員(町内会・自治会の会員) 13,679世帯
- ・ 個人会員 198人 ・ 団体会員 62団体
- ・ 特別会員 85町会 ・ 賛助会員 131事業所
- 《会費総額》 4,364,800円

❖寄附金の状況

《寄附金総額》 14件 1,695,638円

❖北斗市共同募金委員会事務局

☆赤い羽根共同募金活動

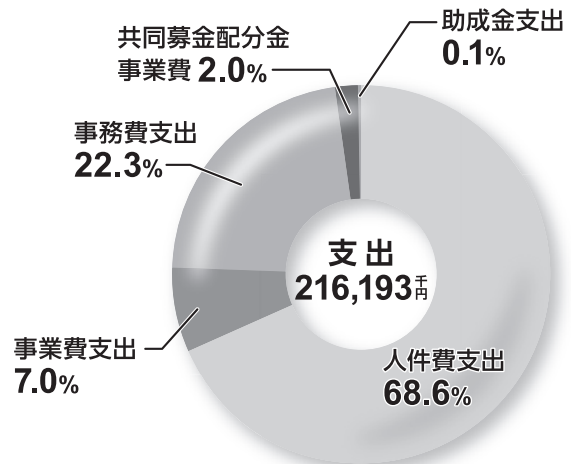
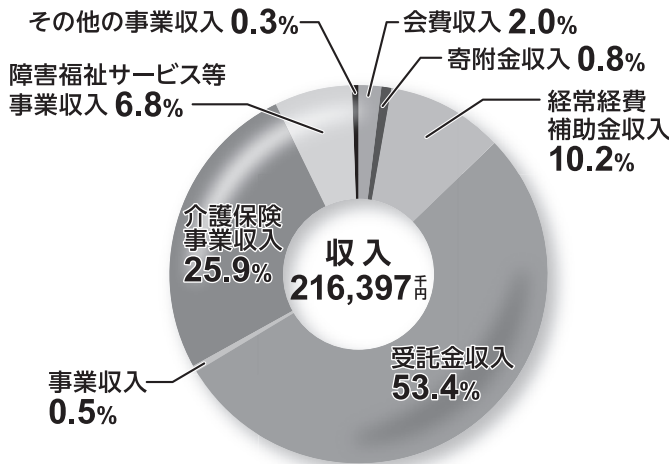
《募金総額》 5,341,347円
募金額の約70%が次年度の地域福祉活動の資金として配分されます。

☆歳末たすけあい募金活動

《募金総額》 3,749,772円
募金の全額が歳末福祉見舞金やふれあい・見守り事業、サンタクロース事業に使われています。



令和4年度 決算状況



(単位：千円)

事業活動による収入	会費収入	4,365
	寄附金収入	1,696
	経常経費補助金収入	22,120
	受託金収入	115,570
	事業収入	1,052
	介護保険事業収入	55,974
	障害福祉サービス等事業収入	14,701
	その他の事業収入	658
	受取利息配当金収入	5
	その他の収入	256
事業活動収入計(1)		216,397

事業活動による支出	人件費支出	148,240
	事業費支出	15,162
	事務費支出	48,143
	共同募金配分金事業費	4,418
	助成金支出	230
	事業活動支出計(2)	213,193
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		204
その他	その他の活動収入	16,473
	その他の活動支出	17,711
	その他活動による収支差額(4)	△ 1,238
当期資金収支差額合計(5)=(3)+(4)		△ 1,034
前期末支払資金残高(6)		33,309
当期末支払資金残高(5)+(6)		32,275

みんなで支え合い・助け合う地域づくり

❖サロン活動支援事業（市の委託事業）

「ふれあい・いきいきサロン活動」を推進し、サロンを定期的に開催して介護予防運動を取り入れている団体に対し、活動費の助成を行いました。

《助成団体数》 17団体

❖高齢者見守り活動等の充実

☆独居老人訪問活動事業

70歳以上の一人暮らしのお年寄りを訪問し、安否確認とふれあい活動を行いました。

・上磯地区

ふれあい・見守り事業 1,283世帯

・大野地区

サンタクロース事業 293世帯



☆歳末福祉見舞金事業

皆様からの歳末たすけあい募金と福祉灯油用途指定寄附金を財源として、低所得世帯でひとり暮らしの高齢者やひとり親家庭に対し、歳末福祉見舞金を配分しました。令和4年度は市から冬季生活臨時支援金が支給されたため、市の対象外の方に対し支給しました。

《配分金総額》 126世帯 1,512,000円

《福祉灯油寄附団体》 北斗市建設協会、北斗園友会

☆買い物支援事業

買い物が困難な高齢者を対象に、社会福祉法人民生博愛会と押上自治会、添山自治会、地域ボランティアの協力のもと、大型店で買物支援を実施しました。

《実施回数》 12回

《参加者数》 134名

福祉の心を育む人づくり

❖社会福祉大会の開催

10月20日に「第16回北斗市社会福祉大会」を開催し、社会福祉事業に貢献のあった9名の方に表彰状の授与を行いました。また、「ケアラー・ヤングケアラーの現状と課題について」と題して、北海道ケアラー支援推進センターの中村健治センター長からケアラー支援のポイントや北海道ケアラー支援条例の内容など詳しく説明していただきました。

❖福祉講座の開催

3月7日、3年ぶりに福祉講座を開催しました。今回の講座は「災害に備える～地域で支える防災のまちづくり～」と題して、防災アドバイザー北海道代表の辻川実氏を講師に迎え、いつ起こるかわからない大規模災害についての備え、災害時における自助、共助、公助の考え方や災害ボランティアセンターの役割など、「防災」についてのポイントをわかりやすく説明していただきました。

❖市民活動サポートセンター事業

市民協働による「地域づくり」を目的として市民活動サポートセンターを設置し、ボランティア団体の活動のサポートや社会資源集の発行などを行いました。また、令和4年度からは公的サービスでは対応できないちょっとした困りごとを解決する有償ボランティア事業を立ち上げ、会員同士による相互援助活動を支援しました。

・有償ボランティア

《提供会員登録者数》 42人

《依頼件数》 210人



❖福祉団体運営・活動支援

各団体とも新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、各種研修会や会議、事業等の活動が制約されましたが、平和祈念祭や戦没者慰霊祭、老人クラブ大会などは規模を縮小した中で開催されました。

☆老人クラブ連合会・身体障害者福祉協会・母子寡婦会・遺族会・ボランティア連絡協議会、北斗市戦没者慰霊会・北斗市共同募金委員会

安心して暮らせる福祉のまちづくり

❖介護保険事業 居宅介護支援事業

《ケアプラン作成件数》 1,170件

❖介護保険事業 訪問介護事業

《延べ利用者》 790人

《利用回数》 6,609回

❖障がい者自立支援事業 訪問介護事業

《延べ利用者》 297人

《利用回数》 2,607回

❖福祉有償運送事業

介護を必要とする身体の不自由な高齢者などに対し、福祉車両による移送を行いました。

《延べ利用者》 501人

《利用回数》 1,121回

❖心配ごと相談事業

住民の悩みごとや心配ごとなどの相談に応じる「よろず相談窓口」を通年開設し、相談事業を行いました。

《相談実績》 7件



❖生活応急資金・生活福祉資金の貸付支援

低所得世帯の経済的自立と生活意欲の向上を図るため、必要な資金の貸付と相談支援を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により減収世帯を対象とした特例貸付も行いました。

☆生活応急資金の貸付（社協事業）

《貸付件数》 11件 《貸付総額》 394,000円

☆特例資金の貸付支援（北海道社協委託事業）

《貸付件数》 1,327件 《貸付総額》 50,100,000円

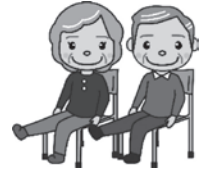
市民活動サポートセンター



市民活動サポートセンターでは、ボランティア活動や地域支援活動を行う皆さんをサポートし、地域づくりとその担い手の育成や「住民同士が互いに助け合い、支え合うことができる地域づくり」を目指し、各種事業等に取り組んでいます。



～気軽に、無理なく、楽しく、自由に～ ふれあいいいきいきサロン



ふれあいいいきいきサロンは、地域の皆さんが身近な場所で、気軽に仲間と集い、楽しみながら過ごすことができる「憩いの場」です。

現在、高齢者の皆さんが月1回以上定期的に集まり活動しているサロンは、23か所あります。皆さんも参加してみませんか？



サロン活動の開催場所は 『北斗市社会資源集』でご確認下さい



「北斗市社会資源集」で各地域のサロン活動を紹介しています。北斗市社会福祉協議会のホームページで閲覧できるほか、市役所、総合分庁舎、七重浜住民センターで無料で配布していますので、是非ご覧ください。

ホームページ <http://www.hokutosyakyo.net/>

サロン立ち上げなどのお手伝いをします

社会福祉協議会では、サロンの立ち上げや運営についてのお手伝いをしております。

また、月2回以上開催し継続的に介護予防運動を取り入れているサロンには、「月額2,500円から5,000円」を上限に活動費の助成も行っておりますので、お気軽にご相談ください。



有償ボランティア事業 提供会員随時募集しています!!

有償ボランティア事業は、公的サービスで対応できない日常生活のちょっとした困りごとを抱える方（依頼会員）に対して、ちょっとしたお手伝いができる方（提供会員）を紹介し解決する、住民参加型の助け合い活動です。

提供会員の活動については、資格や経験は必要ありません。普段の生活で皆さんがやっている、ゴミの分別やゴミ出し、掃除、電球の交換、草取りなどといったボランティア活動で、依頼会員からいただく30分300円が提供会員の活動費となります。

活動を希望される方は、随時募集しておりますので、社会福祉協議会までご連絡ください。



ご相談・お問い合わせ先 市民活動サポートセンター（北斗市社協内） 電話 74-2500 FAX 74-3655

ほくと市認知症の人と家族の会

～すみれの会～

認知症の予防とは
「認知症になるのを遅らせる」
「認知症になっても進行を緩やかにする」という意味です

【認知症の予防について】



アルツハイマー型認知症は、脳にゴミ（アミロイドβ）が溜まるのが原因とされています。このゴミ（アミロイドβ）が溜まる原因は生活習慣が大きく影響しています。過度の飲酒や喫煙、生活習慣病である糖尿病などは認知症のリスクを高めるそうです。

最近では、歯の手入れをあまりしないことも認知症のリスクを高めるとされています。

アルツハイマー病患者の脳から、歯周病菌（ジンジバリス菌）が発見され、脳に菌が侵入し、慢性的な炎症を引き起こし、アミロイドβを多く作り出していたと考えられています。また、歯の本数についてもアルツハイマー型認知症の高齢者は、健康な高齢者の1/3しか残っていなかったとデータもあります。「口の中を清潔に保つ」「自分の歯をできるだけ残す」ことは認知症の予防につながります。ちなみにゴミ（アミロイドβ）は認知症発症の20年以上も前から溜まり始めるそうです。

若い頃から生活をコントロールをして、生活習慣病対策をすることが大切になります。



すみれの会では、情報交換、介護の相談など、気軽に語り合います。当事者や認知症の人を介護している家族だけではなく、認知症のことをもっと知りたい人など誰でも参加できます。一人で悩まず、お話しください。

◆定例会：毎月第3月曜日（祝日の場合、第4月曜日）13：00～ 北斗市保健センター
連絡先 ☎74-2530 北斗市地域包括支援センターかけはし



高齢者疑似体験セット 無料貸出し！



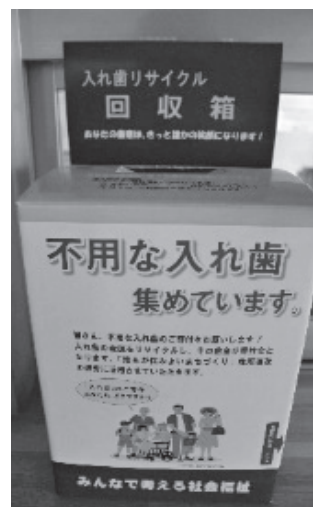
北斗市社会福祉協議会では、学校での体験学習・町会または団体での研修会開催時、事前予約にて必要な数の高齢者疑似体験セットを無料で貸し出しております。

高齢者疑似体験教材は、高齢者や障がいを持つ人々の身体の動きを疑似体験することにより、社会福祉・道徳意識の向上を目的としています。

社会福祉法人 北斗市社会福祉協議会
電話 74-2500 FAX 74-3655

捨てないで！！

「不用な入れ歯」 集めています！！



入れ歯に付いている小さな金具には、貴金属が微量に含まれています。皆さんの善意で集められた沢山の入れ歯をまとめると大きな価値が生まれます。その集められた入れ歯をリサイクルし、益金を福祉事業の運営に活用させていただきますので、ご協力よろしくをお願いします。

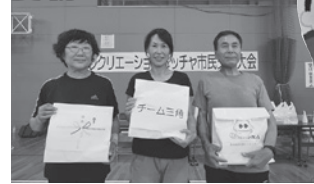
※回収BOXは、市内公共施設等に設置しております。

◆◆◆ 第1回レクリエーションボッチャ市民交流大会 ◆◆◆

6月17日に北斗市スポーツセンターで開催されました。子供から大人まで年齢問わず合計20チームが参加され、大変白熱した大会となりました。競技中は真剣な表情ですが、休憩時間などは世代を問わず和気あいあいな雰囲気を楽しませておりました。



優勝



チーム名

優勝：チーム三角
準優勝：むくげサロン
第3位：むくげクラブ

準優勝



第3位



11月11日に、北斗市総合体育館で、第2回レクリエーションボッチャ市民交流大会の開催も予定しておりますので、参加ご希望の方は市民活動サポートセンターまでご連絡ください。

★市民活動サポートセンター（北斗市社協内） ☎74-2500

♪『産前・産後支援ヘルパー』募集!!

北斗市社会福祉協議会では、産前・産後支援ヘルパーを募集しています。産前・産後の体調不良の方や、近くに支援者が少なく、家事や育児が困難な家庭などに対しヘルパーを派遣し、子育て家庭の身体的・精神的負担を軽減するための制度です。ヘルパーや保育士などの資格をお持ちの方や、ファミサポの提供会員さん、子育て経験のある方など、詳しくは南渡島ファミリー・サポート・センターにお問い合わせください。

【問】南渡島ファミリー・サポート・センター ☎73-9502
(月～金 午前9時～午後5時)



北斗市社会福祉協議会ではホームヘルパーを募集しています

北斗市社会福祉協議会では、ホームヘルパーを募集しています。資格をお持ちの方はもちろんですが、資格がない方でも採用後に資格取得費用を助成します。2～3時間程度なら働ける方、家事援助ならできる方など、詳しくは北斗市社会福祉協議会訪問介護事業所にお気軽にお問い合わせください。

【賃 金】 920円～1500円

【問い合わせ先】 北斗市社会福祉協議会 訪問介護事業所 (直通) 74-2515



『困りごと、心配ごと』ありませんか？



北斗市生活相談支援センターでは、「くらしのこと」、「住まいのこと」、「しごとのこと」、「家計のこと」など、生活全般の困りごとの相談を受付けています。どのような支援が必要なのかを一緒に考え、その人に合ったプランを作り、今後の生活の安定や自立に向けたサポートをします。



自立相談支援事業

支援内容を一緒に考え、その人に合ったプランを作成し、自立した生活を目指します。

就労（準備）支援

ハローワークや関係機関と協力しながら、就職に向けたサポートをします。

家計相談

家計の状況がうまくいかず、生活に困っている場合など、家計表を活用し、必要な情報提供や助言を行い、家計の改善をサポートします。

住居確保給付金（申請窓口）

失業等により、家賃の支払いに困っている方、住居を失う恐れのある方に、原則3か月間、家賃相当額を補助します。
※常用就職に向けての求職活動を行う必要があります。

【相談先】北斗市生活相談支援センター 74-2500（北斗市社会福祉協議会内）

※ご相談の内容によっては、専門機関等を案内させていただきます。

タオル等のご寄附ありがとうございます

北斗はまなす実行委員会様よりタオル等のご寄附をいただきました。この活動は、社会貢献活動の一環として実施されており、社会福祉協議会にご寄附いただいております。ご寄附いただいたタオル等は、高齢者施設や保育園等に使用いただいております。



～ひきこもりに悩む家族の自助会の開催～

ひきこもりで苦しんでいる家族・当事者の自助グループとして、情報交換や意見交換、体験等を語り合う例会を開催しております。

ひきこもりについて学び、日々の悩みやストレスを語ることで、その軽減を図り、より良い今後を考える機会になることを目指しています。

【開催日】 毎月第3土曜日

- ◆ 家族の会：午前9時～午前10時30分
- ◆ 当事者の会：午前11時～午後12時30分

【会場】 ふれあい食堂いこい
北斗市本郷2丁目31番16号

【対象者】 希望者は誰でも参加可

【参加費】 無料

活動内容は特に決まっておりません。
参加者と相談しながら進めています。

（参考）

- ・ テーマを決めてのトーク
 - ・ フリートーク
 - ・ 個別面談 など
- ※話さなくてもOKです

【申込・お問い合わせ先】 社会福祉法人函館緑花会
☎85-6237 ✉ j-rakuso@eos.ocn.ne.jp

こんにちは!

北斗市地域包括支援センター「かけはし」です

熱中症が心配な季節になってきました。

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能やからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。

○ 熱中症は3段階に分けられます。

重症度Ⅰ度



- めまい
- 手足のしびれ

重症度Ⅱ度



- 頭痛や嘔吐
- 倦怠感など

重症度Ⅲ度



- 意識障害
- けいれん

○ 喉が渴いていなくてもこまめに水分をとりましょう!

1日あたり
1.2Lを目安に
麦茶やスポーツ飲料水も
いいですよ!



【家庭でできる熱中症対策ドリンク】

- ・ミネラルウォーター : 1L
- ・塩 : 3g
- ・砂糖 : 20~40g
- ・レモン汁 : お好み



✓ 予防法ができているかをチェックしましょう

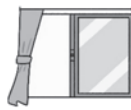
エアコン・扇風機を上手に使用している



部屋の温度を測っている



部屋の風通しを良くしている



必要に応じてマスクをはずしている



シャワーやタオルで体を冷やす



暑い時は無理をしない



涼しい服装をしている
外出時には日傘、帽子



こまめに水分補給をしている



参考:厚労省資料

北斗市地域包括支援センター かけはし

北斗市中野通2丁目18番1号

電話 0138 - 74 - 2530

相談は
無料です



◎北斗市社協だより◎

令和5年夏号 (第67号)

発行

北斗市社会福祉協議会

北斗市中野通2丁目18番1号

☎(0138)74-2500 ㊚(0138)74-3655

この広報紙は、赤い羽根共同募金配分金で作成されたものです。